

表 1-1: 悪性新生物における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表

現行		改定案	
番号	告示疾患名	番号	大分類疾患名
		番号	細分類疾患名
1	悪性カルチノイド	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
2	悪性黒色腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
3	悪性骨巨細胞腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
4	悪性細網症	4	組織球症
5	悪性マクログロブリン血症	4	組織球症
6	悪性リンパ腫		【告示削除】
7	アスキシ腫瘍	3	悪性リンパ腫
8	ウィルムス(Wilms)腫瘍	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
9	下垂体腺腫	6	中枢神経系腫瘍
10	家族性赤血球貪食性細網症	4	組織球症
11	褐色細胞腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
12	癌性腹膜炎		【告示整理】
13	奇形腫(頭蓋内及び脊柱管内に限る)	6	中枢神経系腫瘍
14	菌状息肉腫	3	悪性リンパ腫
15	形質細胞腫	3	悪性リンパ腫
16	血球貪食リンパ組織球症	4	組織球症
17	好酸球性肉芽腫	4	組織球症
18	骨髄腫		【告示削除】
19	松果体腫	6	中枢神経系腫瘍
20	絨毛上皮腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
21	神経膠腫	6	中枢神経系腫瘍
		6	中枢神経系腫瘍
		6	中枢神経系腫瘍
		6	中枢神経系腫瘍
		6	中枢神経系腫瘍
22	神経鞘腫(頭蓋内及び脊柱管内に限る)	6	中枢神経系腫瘍
23	神経上皮腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
		6	中枢神経系腫瘍
24	神経星細胞腫(頭蓋内及び脊柱管内に限る)	6	中枢神経系腫瘍
25	神経節細胞腫(頭蓋内及び脊柱管内に限る)	6	中枢神経系腫瘍
26	腎明細胞肉腫(腫瘍)	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
27	膝芽腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
28	髄上皮腫	6	中枢神経系腫瘍
29	髄膜腫	6	中枢神経系腫瘍
30	精上皮腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
31	脊索腫	6	中枢神経系腫瘍
32	セザリー(Sézary)症候群	3	悪性リンパ腫
		69	27から68に掲げるもののほかの、固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
		63	悪性黒色腫
		39	悪性骨巨細胞腫
		25	血球貪食性リンパ組織球症
		26	24及び25に掲げるもののほかの、組織球症
			【告示削除】
		23	18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫
		41	未分化神経外胚葉性腫瘍(末梢性のもの)
		30	ウィルムス(Wilms)腫瘍・腎芽腫
		83	下垂体腺腫
		25	血球貪食性リンパ組織球症
		64	褐色細胞腫
			[原病となる疾患で申請]
		79	奇形腫(頭蓋内及び脊柱管内に限る)
		23	18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫
		23	18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫
		25	血球貪食性リンパ組織球症
		24	ランゲルハンス(Langerhans)細胞組織球症
			【告示削除】
		80	松果体腫
		56	絨毛癌
		71	びまん性星細胞腫
		72	退形成性星細胞腫
		73	膠芽腫
		75	乏突起神経膠腫
		76	70から75までに掲げるもののほかの、神経膠腫
		90	神経鞘腫
		41	未分化神経外胚葉性腫瘍(末梢性のもの)
		87	未分化神経外胚葉性腫瘍(中枢性のもの)
		70	毛様細胞性星細胞腫
		84	神経節膠腫
		31	腎明細胞肉腫
		68	膝芽腫
		92	生検による診断が困難な、あるいは70から91に掲げるもののほかの、中枢神経系腫瘍
		82	髄膜腫
		52	未分化胚細胞腫
		86	脊索腫
		23	18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫

33	赤血病				
34	赤白血病	1	【告示削除】	10	急性赤白血病
35	先天性腎間葉芽腫(先天性中胚葉性腎腫)	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	69	27から68に掲げるもののほかの、固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
36	頭蓋咽頭腫	6	中枢神経系腫瘍	78	頭蓋咽頭腫
37	脳室上衣腫	6	中枢神経系腫瘍	74	上衣腫
38	肺芽腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	66	胸膜肺芽腫
39	白血病	1	白血病	1	前駆B細胞リンパ芽球性白血病
		1	白血病	2	成熟B細胞リンパ芽球性白血病
		1	白血病	3	T細胞リンパ芽球性白血病
		1	白血病	4	急性骨髄性白血病、最小分化
		1	白血病	5	成熟を伴わない急性骨髄性白血病
		1	白血病	6	成熟を伴う急性骨髄性白血病
		1	白血病	7	急性前骨髄球性白血病
		1	白血病	8	急性骨髄単球性白血病
		1	白血病	9	急性単球性白血病
		1	白血病	11	急性巨核芽球性白血病
		1	白血病	12	NK(ナチュラルキラー)細胞白血病
		1	白血病	13	慢性骨髄性白血病
		1	白血病	14	慢性骨髄単球性白血病
		1	白血病	15	若年性骨髄単球性白血病
		1	白血病	16	1から15までに掲げるもののほかの、白血病
		1	白血病	16	1から15までに掲げるもののほかの、白血病
40	白血病性細網内皮症(Hairy-Cell Leukemia)	1	白血病	18	成熟B細胞リンパ腫
41	バーキットリンパ(Burkitt)リンパ腫	3	悪性リンパ腫	24	ランゲルハンス(Langerhans)細胞組織球症
42	ハンド・シューラー・クリスチャン(Hand-Schuller-Christian)	4	組織球症	26	24及び25に掲げるもののほかの、組織球症
43	非白血病性細網内皮症(組織球性髄様細網症)	4	組織球症	18	成熟B細胞リンパ腫
44	非ホジキン(non-Hodgkin)リンパ腫	3	悪性リンパ腫	19	未分化大細胞リンパ腫
		3	悪性リンパ腫	20	Bリンパ芽球性リンパ腫
		3	悪性リンパ腫	21	Tリンパ芽球性リンパ腫
		3	悪性リンパ腫	22	ホジキン(Hodgkin)リンパ腫
45	ホジキン(Hodgkin)病	3	悪性リンパ腫	41	未分化神経外胚葉性腫瘍(末梢性のもの)
46	末梢性神経外胚葉腫瘍	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	52	未分化胚細胞腫
47	未分化胚細胞腫(卵巣精上皮種)	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	81	脈絡叢乳頭腫
48	脈絡叢乳頭腫	6	中枢神経系腫瘍	40	ユーイング(Ewing)肉腫
49	ユーイング(Ewing)肉腫	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	43	悪性ラブドイド腫瘍
50	ラブドイド腫瘍(肉腫)(悪性ラブドイド腫瘍)	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	24	ランゲルハンス(Langerhans)細胞組織球症
51	ランゲルハンス(細胞)組織球症(HistiocytosisX)	4	組織球症	6	成熟を伴う急性骨髄性白血病
52	緑色腫	1	白血病	24	ランゲルハンス(Langerhans)細胞組織球症
53	レッテラー・ジーベ(Letterer-Siwe)病	4	組織球症		
54	H鎖病(α鎖病、γ鎖病、δ鎖病、μ鎖病)		【告示削除】		【告示削除】
55	1から54に掲げるもののほか、悪性腫瘍(後略)	2	骨髄異形成症候群	17	骨髄異形成症候群
		5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	27	神経芽腫
		5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	28	神経節芽腫
		5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	29	網膜芽細胞腫
		5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	32	腎細胞癌
		5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	33	肝芽腫
		5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	34	肝細胞癌

	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	35	骨肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	36	骨軟骨腫症
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	37	軟骨肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	38	軟骨芽腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	42	横紋筋肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	44	未分化肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	45	線維形成性小円形細胞腫瘍
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	46	線維肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	47	滑膜肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	48	明細胞肉腫(腎明細胞肉腫を除く)
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	49	胞巣状軟部肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	50	平滑筋肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	51	脂肪肉腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	53	胎児性癌
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	54	多胎芽腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	55	卵巣嚢腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	57	混合性胚細胞腫瘍
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	58	性索間質性腫瘍
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	59	副腎皮質癌
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	60	甲状腺癌
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	61	上咽頭癌
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	62	唾液腺癌
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	65	悪性胸腺腫
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	67	気管支腫瘍
	5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	69	27から68に掲げるもののほかの、固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)
	6	中枢神経系腫瘍	77	髄芽腫
	6	中枢神経系腫瘍	85	神経節腫
	6	中枢神経系腫瘍	87	未分化神経外胚葉性腫瘍(中枢性のもの)
	6	中枢神経系腫瘍	88	異型奇形腫瘍/ラブドイド腫瘍
	6	中枢神経系腫瘍	89	悪性神経鞘腫
	6	中枢神経系腫瘍	91	頭蓋内胚細胞腫瘍
	6	中枢神経系腫瘍	92	生検による診断が困難な、あるいは70から91に掲げるもののほかの、中枢神経系腫瘍

表 1-2: 悪性新生物における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表  
整理する疾患とその対応方法、削除する疾患とその理由

第1表 悪性新生物(現行 — 改定案 対応表)			
現行		改定案	
番号	告示疾患名	処置	理由
<b>【整理する疾患と理由】</b>			
1	悪性カルチノイド	《整理》	「69:27から68に掲げるもののほかの、固形癌(中枢神経系腫瘍を除く)」で申請すること
4	悪性細網症	《整理》	「25:血球貪食性リンパ組織球症」、「26:24及び25に掲げるもののほかの、組織球症」などで申請すること
7	アスキ腫瘍	《整理》	「41:未分化神経外胚葉性腫瘍(末梢性のもの)」で申請すること
10	家族性赤血球貪食性細網症	《整理》	「25:血球貪食性リンパ組織球症」で申請すること
12	癌性腹膜炎	《整理》	原病となる疾患で申請すること
14	菌状息肉腫	《整理》	「23:18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫」で申請すること
15	形質細胞腫	《整理》	「23:18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫」で申請すること
17	好酸球性肉芽腫	《整理》	「24:ランゲルハンス細胞組織球症」で申請すること
23	神経上皮腫	《整理》	「41:未分化神経外胚葉性腫瘍(末梢性のもの)」、「87:未分化神経外胚葉性腫瘍(中枢性のもの)」などで申請すること
28	髄上皮腫	《整理》	「92:生検による診断が困難な、あるいは70から91に掲げるもののほかの、中枢神経系腫瘍」で申請すること
30	精上皮腫	《整理》	「52:未分化胚細胞腫」で申請すること
32	セザリー(Sezary)症候群	《整理》	「23:18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫」で申請すること
35	先天性腎間葉芽腫(先天性中胚葉性腎腫)	《整理》	「69:27から68に掲げるもののほかの、固形癌(中枢神経系腫瘍を除く)」で申請すること
40	白血病性細網内皮症(Hairy-Cell Leukemia)	《整理》	「16:1から15までに掲げるもののほかの、白血病」で申請すること
41	パーキットリンパ(Burkitt)リンパ腫	《整理》	「18:成熟B細胞リンパ腫」で申請すること
42	ハンド・シューラー・クリスチャン(Hand-Schuller-Christian)病	《整理》	「24:ランゲルハンス細胞組織球症」で申請すること
52	緑色腫	《整理》	「6:成熟を伴う急性骨髄性白血病」などで申請すること
53	レットラー・ジーベ(Letterer-Siwe)病	《整理》	「24:ランゲルハンス細胞組織球症」で申請すること
<b>【削除する疾患と理由】</b>			
5	悪性マクログロブリン血症	《削除》	近年になり、小児期では発症しない疾患と考えられるようになったため
18	骨髄腫	《削除》	近年になり、小児期では発症しない疾患と考えられるようになったため
33	赤血病	《削除》	近年は、使われなくなった疾患名・疾患概念のため
54	H鎖病( $\alpha$ 鎖病、 $\gamma$ 鎖病、 $\delta$ 鎖病、 $\mu$ 鎖病)	《削除》	近年になり、小児期では発症しない疾患と考えられるようになったため

表 1-3: 悪性新生物の改定案における大分類疾患及び細分類疾患の包含関係および疾患名の表記の根拠

第1表 悪性新生物(改定案)							
番号	大分類 疾患名(改定案)	表記の根拠		番号	細分類 疾患名(改定案)	表記の根拠	
		出典	番号			出典	番号
1	白血病	ICD-O	9800	1	前駆B細胞リンパ芽球性白血病	ICD-O	9836
				2	成熟B細胞リンパ芽球性白血病	ICD-O	9826
				3	T細胞リンパ芽球性白血病	ICD-O	9837
				4	急性骨髄性白血病、最小分化	ICD-O	9872
				5	成熟を伴わない急性骨髄性白血病	ICD-O	9873
				6	成熟を伴う急性骨髄性白血病	ICD-O	9874
				7	急性前骨髄球性白血病	ICD-O	9866
				8	急性骨髄単球性白血病	ICD-O	9867
				9	急性単球性白血病	ICD-O	9891
				10	急性赤白血病	ICD-O	9840
				11	急性巨核芽球性白血病	ICD-O	9910
				12	NK(ナチュラルキラー)細胞白血病	ICD-O	9948
				13	慢性骨髄性白血病	ICD-O	9863
				14	慢性骨髄単球性白血病	ICD-O	9945
				15	若年性骨髄単球性白血病	ICD-O	9946
				16	1から15までに掲げるもののほかの、白血病	ICD-O	9800
2	骨髄異形成症候群	政令		17	骨髄異形成症候群	政令	
3	悪性リンパ腫	ICD-O	9590	18	成熟B細胞リンパ腫	ICD-O	9591
				19	未分化大細胞リンパ腫	ICD-O	C836
				20	Bリンパ芽球性リンパ腫	ICD10	C835
				21	Tリンパ芽球性リンパ腫	ICD10	C835
				22	ホジキン(Hodgkin)リンパ腫	ICD-O	9650
				23	18から22までに掲げるもののほかの、悪性リンパ腫	ICD-O	9590
				24	ランゲルハンス(Langerhans)細胞組織球症	政令	
4	組織球症	文科省		25	血球貪食性リンパ組織球症	ICD10	D761
				26	24及び25に掲げるもののほかの、組織球症	文科省	
				27	神経芽腫	ICD-O	9500
5	固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	文科省		28	神経節芽腫	日本外科学会	
				29	網膜芽細胞腫	ICD10	C692
				30	ウィルムス(Wilms)腫瘍・腎芽腫	ICD-O	8960
				31	腎明細胞肉腫	ICD-O	8964
				32	腎細胞癌	ICD-O	8312
				33	肝芽腫	ICD-O	8970
				34	肝細胞癌	ICD-O	8170
				35	骨肉腫	ICD-O	9180
				36	骨軟骨腫症	ICD-O	9210
				37	軟骨肉腫	ICD-O	9220
				38	軟骨芽腫	ICD-O	9230
				39	悪性骨巨細胞腫	ICD-O	9250

			40	ユーイング(Ewing)肉腫	ICD-O	9260
			41	未分化神経外胚葉性腫瘍(末梢性のもの)	南山堂	
			42	横紋筋肉腫	ICD-O	8900
			43	悪性ラブリド腫瘍	ICD-O	8963
			44	未分化肉腫	ICD-O	8805
			45	線維形成性小円形細胞腫瘍	ICD-O	8806
			46	線維肉腫	ICD-O	8810
			47	滑膜肉腫	ICD-O	9040
			48	明細胞肉腫(腎明細胞肉腫を除く)	ICD-O	9044
			49	胞巣状軟部肉腫	ICD-O	9581
			50	平滑筋肉腫	ICD-O	8890
			51	脂肪肉腫	ICD-O	8850
			52	未分化胚細胞腫	文科省	
			53	胎児性癌	ICD-O	9070
			54	多胎芽腫	ICD-O	9072
			55	卵黄嚢腫	ICD-O	9071
			56	絨毛癌	ICD-O	9100
			57	混合性胚細胞腫瘍	ICD-O	9085
			58	性索間質性腫瘍	日本医学会	
			59	副腎皮質癌	ICD-O	8370
			60	甲状腺癌	ICD10	C73
			61	上咽頭癌	ICD10	C119
			62	唾液腺癌	ICD10	C089
			63	悪性黒色腫	ICD-O	8720
			64	褐色細胞腫	ICD-O	8700
			65	悪性胸腺腫	ICD10	C37
			66	胸膜肺芽腫	ICD-O	8973
			67	気管支腫瘍	日本医学会	
			68	膝芽腫	ICD-O	8971
			69	27から68に掲げるもののほかの、固形腫瘍(中枢神経系腫瘍を除く)	文科省	
6	中枢神経系腫瘍	日本医学会	70	毛様細胞性星細胞腫	ICD10	C719
			71	びまん性星細胞腫	ICD10	C719
			72	退形成性星細胞腫	ICD10	C719
			73	膠芽腫	ICD-O	9440
			74	上衣腫	ICD-O	9391
			75	乏突起神経膠腫	ICD10	C719
			76	70から75までに掲げるもののほかの、神経膠腫	ICD10	C719
			77	髄芽腫	ICD-O	9470
			78	頭蓋咽頭腫	ICD-O	9350
			79	奇形腫(頭蓋内及び脊柱管内に限る)	ICD-O	9080
			80	松果体腫	ICD-O	9360
			81	脈絡叢乳頭腫	ICD-O	9390
			82	髄膜腫	ICD-O	9530
			83	下垂体腺腫	ICD-O	8272
			84	神経節膠腫	ICD-O	9505

			85	神経節腫	日本医学会
			86	脊索腫	ICD-O 9370
			87	未分化神経外胚葉性腫瘍(中枢性のもの)	南山堂
			88	異型奇形腫瘍/ラブドイド腫瘍	ICD-O 9508
			89	悪性神経鞘腫	南山堂
			90	神経鞘腫	ICD-O 9560
			91	頭蓋内胚細胞腫瘍	ICD10 C719
			92	生検による診断が困難な、あるいは70から91に掲げるもののほかの、中枢神経系腫瘍	日本医学会

表 2-1: 慢性腎疾患における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表

		第2表 慢性腎疾患(現行 — 改定案 対応表)			
現行		改定案		改定案	
番号	告示疾患名	番号	大分類疾患名	番号	細分類疾患名
1	遺伝性腎炎	2	慢性糸球体腎炎	12	慢性糸球体腎炎(Alport 症候群による)
		2	慢性糸球体腎炎	13	エプスタイン(Epstein) 症候群
2	急速進行性糸球体腎炎の病変を示す慢性腎炎	2	慢性糸球体腎炎	18	7から17までに掲げるもののほかの、慢性糸球体腎炎
		2	慢性糸球体腎炎	15	急速進行性糸球体腎炎(顕微鏡的多発血管炎による)
3	紫斑病性腎炎	2	慢性糸球体腎炎	16	急速進行性糸球体腎炎(多発血管炎性肉芽腫症による)
4	巣状糸球体硬化症	2	慢性糸球体腎炎	10	紫斑病性腎炎
		1	ネフローゼ症候群	4	巣状分節性糸球体硬化症
5	ネフローゼ症候群	2	慢性糸球体腎炎	8	メサンギウム増殖性糸球体腎炎(IgA腎症を除く)
		1	ネフローゼ症候群	1	フィンランド型先天性ネフローゼ症候群
		1	ネフローゼ症候群	2	びまん性メサンギウム硬化症
		1	ネフローゼ症候群	6	1から5までに掲げるもののほかの、ネフローゼ症候群
6	微小変化型ネフローゼ症候群	1	ネフローゼ症候群	3	微小変化型ネフローゼ症候群
7	慢性糸球体腎炎	2	慢性糸球体腎炎	8	メサンギウム増殖性糸球体腎炎(IgA腎症を除く)
		2	慢性糸球体腎炎	14	ループス腎炎
		2	慢性糸球体腎炎	15	急速進行性糸球体腎炎(顕微鏡的多発血管炎による)
		2	慢性糸球体腎炎	16	急速進行性糸球体腎炎(多発血管炎性肉芽腫症による)
		2	慢性糸球体腎炎	18	7から17までに掲げるもののほかの、慢性糸球体腎炎
8	慢性増殖性糸球体腎炎	2	慢性糸球体腎炎	18	7から17までに掲げるもののほかの、慢性糸球体腎炎
9	慢性膜性糸球体腎炎	1	ネフローゼ症候群	5	膜性腎症
10	慢性膜性増殖性糸球体腎炎	2	慢性糸球体腎炎	9	膜性増殖性糸球体腎炎
11	IgA腎症	2	慢性糸球体腎炎	7	IgA腎症
12	アミロイド腎	5	アミロイド腎	21	アミロイド腎
13	萎縮腎	18	萎縮腎(尿路奇形が原因のものは除く)	43	萎縮腎(尿路奇形が原因のものは除く)
14	家族性若年性ネフロン癆	7	ネフロン癆	23	ネフロン癆
15	ギッテルマン(Gitelman)症候群	12	ギッテルマン 症候群	28	ギッテルマン(Gitelman) 症候群
16	巨大水尿管症	17	尿路奇形	40	閉塞性尿路疾患
		17	尿路奇形	41	膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)
		17	尿路奇形	42	40及び41に掲げるもののほかの、尿路奇形
17	グッドパスチャー(Goodpasture)症候群	2	慢性糸球体腎炎	11	抗糸球体基底膜腎炎(Goodpasture 症候群)
18	腎血管性高血圧	8	腎血管性高血圧	24	腎血管性高血圧
19	腎静脈血栓症	9	腎静脈血栓症	25	腎静脈血栓症
20	腎動静脈瘻	10	腎動静脈瘻	26	腎動静脈瘻
21	腎動脈狭窄症	8	腎血管性高血圧	24	腎血管性高血圧
22	腎尿管細管性アンドーシス	11	尿管細管性アンドーシス	27	尿管細管性アンドーシス
23	腎嚢胞	16	腎奇形	37	多嚢胞性異形成腎
24	腎の奇形、位置異常又は腫瘍による腎機能障害	2	慢性糸球体腎炎	17	爪膝蓋症候群(Nail-Patella症候群)
		15	慢性腎不全	31	慢性腎不全(腎腫瘍による)
		16	腎奇形	36	ポッター(Potter) 症候群
		16	腎奇形	38	寡巨大糸球体症
		16	腎奇形	39	33から38に掲げるもののほかの、腎奇形



25	腎の無発生、低形成、無形成又は異形成	15	慢性腎不全	32	慢性腎不全(急性尿細管壊死又は腎虚血による)
		16	腎奇形	34	低形成腎
		16	腎奇形	35	腎無形成
		16	腎奇形	37	多嚢胞性異形成腎
26	腎又は腎周囲膿瘍		【告示削除】		【告示削除】
27	腎又は尿路結石	14	腎尿管結石	30	腎尿管結石
28	水腎症	17	尿路奇形	40	閉塞性尿路疾患
		17	尿路奇形	41	膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)
		17	尿路奇形	42	40及び41に掲げるもののほかの、尿路奇形
29	多発性嚢胞腎	16	腎奇形	33	多発性嚢胞腎
30	尿路の奇形、位置異常又は腫瘍による腎機能障害	17	尿路奇形	41	膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)
		17	尿路奇形	42	40及び41に掲げるもののほかの、尿路奇形
31	尿路閉塞性腎機能障害	17	尿路奇形	40	閉塞性尿路疾患
		17	尿路奇形	41	膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)
32	バーター(Bartter)症候群	13	バーター症候群	29	バーター(Bartter)症候群
33	慢性間質性腎炎	3	慢性尿細管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものは除く)	19	慢性尿細管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものは除く)
34	慢性腎盂腎炎	4	慢性腎盂腎炎	20	慢性腎盂腎炎
代27	遺伝性若年性痛風	6	家族性若年性高尿酸血症性腎症	22	家族性若年性高尿酸血症性腎症
血96	メイ・ヘグリン(May-Hegglin)異常(症候群)	2	慢性糸球体腎炎	13	エプスタイン(Epstein)症候群

表 2-2: 慢性腎疾患における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表  
 整理する疾患とその対応方法、削除する疾患とその理由

第2表 慢性腎疾患(現行 — 改定案 対応表)			
現 行		改定案	
番号	告示疾患名	処 置	理 由
<b>【整理する疾患と理由】</b>			
8	慢性増殖性糸球体腎炎	《整理》	「18:7から17までに掲げるもののほかの、慢性糸球体腎炎」で申請
16	巨大水尿管症	《整理》	「40:閉塞性尿路疾患」、「41:膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)」、「42:40及び41に掲げるもののほかの、尿路奇形」などで申請
21	腎動脈狭窄症	《整理》	「24:腎血管性高血圧」で申請
28	水腎症	《整理》	「40:閉塞性尿路疾患」、「41:膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)」、「42:40及び41に掲げるもののほかの、尿路奇形」などで申請
<b>【削除する疾患と理由】</b>			
26	腎又は腎周囲膿瘍	《削除》	近年の治療成績の向上により、慢性経過をとることがほとんどなくなったと考えられるため

表 2-3: 慢性腎疾患の改定案における大分類疾患及び細分類疾患の包含関係および疾患名の表記の根拠

第2表 慢性腎疾患(改定案)							
大分類		表記の根拠		細分類		表記の根拠	
番号	疾患名(改定案)	出典	番号	番号	疾患名(改定案)	出典	番号
1	ネフローゼ症候群	ICD10	N049	1	フィンランド型先天性ネフローゼ症候群	日本小児科学会	
				2	びまん性メサンギウム硬化症	日本医学会	
				3	微小変化型ネフローゼ症候群	ICD10	N040
				4	巣状分節性糸球体硬化症	日本医学会	
				5	膜性腎症	文科省	
				6	1から5までに掲げるもののほかの、ネフローゼ症候群	ICD10	N049
2	慢性糸球体腎炎	ICD10	N039	7	IgA腎症	政令	
				8	メサンギウム増殖性糸球体腎炎(IgA腎症を除く)	ICD10	N053
				9	膜性増殖性糸球体腎炎	ICD10	N055
				10	紫斑病性腎炎	日本医学会	
				11	抗糸球体基底膜腎炎(Goodpasture 症候群)	日本小児科学会	
				12	慢性糸球体腎炎(Alport 症候群による)	ICD10	Q878
				13	エプスタイン(Epstein)症候群	日本小児科学会	
				14	ループス腎炎	ICD10	M321
				15	急速進行性糸球体腎炎(顕微鏡的多発血管炎による)	ICD10	M300
				16	急速進行性糸球体腎炎(多発血管炎性肉芽腫症による)	日本医学会	
				17	爪膝蓋症候群(Nail-Patella症候群)	ICD10	Q87.2
				18	7から17までに掲げるもののほかの、慢性糸球体腎炎	ICD10	N039
19	慢性尿管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものは除く)	ICD10	N119				
3	慢性尿管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものは除く)	ICD10	N119	19	慢性尿管間質性腎炎(尿路奇形が原因のものは除く)	ICD10	N119
4	慢性腎盂腎炎	ICD10	N119	20	慢性腎盂腎炎	ICD10	N119
5	アミロイド腎	文科省		21	アミロイド腎	文科省	
6	家族性若年性高尿酸血症性腎症	日本小児科学会		22	家族性若年性高尿酸血症性腎症	日本小児科学会	
7	ネフロン癆	日本医学会		23	ネフロン癆	日本医学会	
8	腎血管性高血圧	ICD10	I150	24	腎血管性高血圧	ICD10	I150
9	腎静脈血栓症	ICD10	I823	25	腎静脈血栓症	ICD10	I823
10	腎動静脈瘻	日本医学会		26	腎動静脈瘻	日本医学会	
11	尿細管性アシドーシス	ICD10	N258	27	尿細管性アシドーシス	ICD10	N258
12	ギッテルマン(Gitelman)症候群	ICD10	E268	28	ギッテルマン(Gitelman)症候群	ICD10	E268
13	バーター(Bartter)症候群	ICD10	E268	29	バーター(Bartter)症候群	ICD10	E268
14	腎尿管結石	ICD10	N202	30	腎尿管結石	ICD10	N202
15	慢性腎不全	ICD10	N189	31	慢性腎不全(腎腫瘍による)	ICD10	N189
16	腎奇形	ICD10	Q639	32	慢性腎不全(急性尿管壊死又は腎虚血による)	ICD10	N189
				33	多発性嚢胞腎	政令	
				34	低形成腎	ICD10	Q605
				35	腎無形成	ICD10	Q602
				36	ポッター(Potter)症候群	ICD10	Q606
				37	多嚢胞性異形成腎	日本医学会	
				38	寡巨大糸球体症	日本小児科学会	

				39	33から38に掲げるもののほかの、腎奇形	ICD10	Q639
17	尿路奇形	ICD10	Q649	40	閉塞性尿路疾患		日本小児科学会
				41	膀胱尿管逆流(下部尿路の閉塞性尿路疾患による場合を除く)	ICD10	N137
				42	40及び41に掲げるもののほかの、尿路奇形	ICD10	Q649
18	萎縮腎(尿路奇形が原因のものは除く)	ICD10	N26	43	萎縮腎(尿路奇形が原因のものは除く)	ICD10	N26

表 3-1: 慢性呼吸器疾患における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表

第3表 慢性呼吸器疾患(現行 — 改定案 対応表)					
現行		改定案			
番号	告示疾患名	番号	大分類疾患名	番号	細分類疾患名
1	アレルギー性気管支炎	2	気管支喘息	2	気管支喘息
2	アレルギー性細気管支炎	2	気管支喘息	2	気管支喘息
3	気管狭窄	1	気道狭窄	1	気道狭窄
4	気管支拡張症	7	気管支拡張症	7	気管支拡張症
5	気管支喘息	2	気管支喘息	2	気管支喘息
6	先天性中枢性低換気症候群	3	先天性中枢性低換気症候群	3	先天性中枢性低換気症候群
7	先天性肺胞蛋白症	4	先天性肺胞蛋白症	4	先天性肺胞蛋白症
8	線毛機能不全症候群(カータジェナー(Kartagener)症候群)	5	線毛機能不全症候群	5	線毛機能不全症候群(カルタゲナー(Kartagener)症候群を含む)
9	嚢胞性線維症	6	嚢胞性線維症	6	嚢胞性線維症
10	本態性(特発性)肺ヘモジデロシス(血鉄症)	8	特発性肺ヘモジデロシス	8	特発性肺ヘモジデロシス
11	慢性肺疾患	9	慢性肺疾患	9	慢性肺疾患

表 3-2: 慢性呼吸器疾患における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表  
整理する疾患とその対応方法

第3表 慢性呼吸器疾患(現行 — 改定案 対応表)				
現行		改定案		
番号	告示疾患名	処置	理由	
【整理する疾患と理由】				
1	アレルギー性気管支炎	《整理》	「2:気管支喘息」で申請	
2	アレルギー性細気管支炎	《整理》	「2:気管支喘息」で申請	

表 3-3: 慢性呼吸器疾患の改定案における大分類疾患及び細分類疾患の包含関係および疾患名の表記の根拠

第3表 慢性呼吸器疾患(改定案)							
大分類		表記の根拠		細分類		表記の根拠	
番号	疾患名(改定案)	出典	番号	番号	疾患名(改定案)	出典	番号
1	気道狭窄	ICD10	J988	1	気道狭窄	ICD10	J988
2	気管支喘息	ICD10	J459	2	気管支喘息	ICD10	J459
3	先天性中枢性低換気症候群	日本小児科学会		3	先天性中枢性低換気症候群	日本小児科学会	
4	先天性肺胞蛋白症	ICD10	J840	4	先天性肺胞蛋白症	ICD10	J840
5	線毛機能不全症候群	日本小児科学会		5	線毛機能不全症候群(カルタゲナー(Kartagener)症候群を含む)	日本小児科学会	
6	嚢胞性線維症	政令		6	嚢胞性線維症	政令	
7	気管支拡張症	ICD10	J47	7	気管支拡張症	ICD10	J47
8	特発性肺ヘモジデロシス	南山堂		8	特発性肺ヘモジデロシス	南山堂	
9	慢性肺疾患	日本医学会		9	慢性肺疾患	日本医学会	

表 4-1: 慢性心疾患における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表

第4表 慢性心疾患(現行 — 改定案 対応表)			
現行		改定案	
番号	告示疾患名	番号	告示疾患名
番号	告示疾患名	番号	告示疾患名
1	冠動静脈瘻	24	冠動脈起始異常
2	冠動脈異常起始症	58	動静脈瘻
3	冠動脈拡張症	24	冠動脈起始異常
4	冠動脈狭窄症	24	冠動脈起始異常
5	冠動脈瘤	26	冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)
6	左冠動脈肺動脈起始症(ブランド・ホワイト・ガーランド(Bland-White-Garland)症候群)	26	冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)
7	狭心症	25	川崎病性冠動脈瘤
8	ウォルフ・パーキンソン・ホワイト(Wolff-Parkinson-White, WPW)症候群	24	冠動脈起始異常
9	期外収縮	27	虚血性心疾患
10	脚ブロック	6	上室頻拍
11	心房又は心室の細動	6	上室頻拍
12	心房又は心室の粗動	5	多源性心室期外収縮
13	洞不全症候群	4	脚ブロック
14	洞房ブロック	9	心房細動
15	非発作性頻拍(心室、上室性)	10	心室細動
16	房室解離	8	心房粗動
17	房室ブロック	1	洞不全症候群
18	発作性頻拍(心室、上室性)	1	洞不全症候群
19	ロmano・ワルド(Romano-Ward)症候群	6	上室頻拍
20	QT延長症候群	7	心室頻拍
21	心筋梗塞	7	心室頻拍
22	総動脈幹遺残症	7	心室頻拍
23	大動脈肺動脈中隔欠損症	11	QT延長症候群
24	心筋炎後心肥大	11	QT延長症候群
25	心臓腫瘍(粘液腫、横紋筋腫、脂肪腫、線維腫)	27	虚血性心疾患
26	慢性緊縮性心膜炎	38	総動脈幹遺残症
27	慢性心筋炎	39	大動脈肺動脈窓
		12	肥大型心筋症
		19	心臓腫瘍
		22	収縮性心膜炎
		20	慢性心筋炎
		30	28及び29に掲げるもののほかの、冠動脈起始異常
		81	冠動脈瘻
		29	右冠動脈肺動脈起始症
		30	28及び29に掲げるもののほかの、冠動脈起始異常
		32	冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)
		32	冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)
		31	川崎病性冠動脈瘤
		28	左冠動脈肺動脈起始症
		33	狭心症
		6	上室頻拍(WPW症候群による)
		8	6及び7に掲げるもののほかの、上室性頻拍
		5	多源性心室期外収縮
		4	脚ブロック
		13	心房細動
		14	心室細動
		12	心房粗動
		1	洞不全症候群
		1	洞不全症候群
		8	6及び7に掲げるもののほかの、上室性頻拍
		11	9及び10に掲げるもののほかの、心室頻拍
			[原病となる疾患で申請]
		2	モビッツ(Mobitz)2型ブロック
		3	完全房室ブロック
		7	多源性心房頻拍
		8	6及び7に掲げるもののほかの、上室性頻拍
		9	ペラパミル感受性心室頻拍
		10	カテコラミン誘発多形性心室頻拍
		11	9及び10に掲げるもののほかの、心室頻拍

28	慢性心内膜炎
29	慢性心膜炎
30	アイゼンメンゲル(Eisenmenger)症候群
31	右室低形成症
32	右室二腔症
33	左室右房交通症
34	左心形成不全(低形成)症候群
35	三心房心
36	心室中隔欠損症
37	心内膜床欠損症(一次口欠損症、共通房室弁口症)
38	心不全を伴う動静脈瘻(体動静脈瘻)
39	心房中隔欠損症(二次口欠損症、静脈洞欠損症)
40	総肺静脈還流異常症
41	体静脈異常還流症
42	単心室症
43	単心房症
44	動脈管開存症
45	ファロー(Fallot)四徴症
46	部分的肺静脈還流異常症
47	心内膜心筋線維症
48	心内膜線維弾性症
49	特発性拘束型(緊縮型)心筋症
50	特発性肥大型心筋症
51	ヴァルサルヴァ(Valsalva)洞動脈瘤又はその破裂
52	エプスタイン(Ebstein)奇形(病)
53	完全大血管転位症
54	血管輪症
55	三尖弁狭窄症
56	三尖弁閉鎖症
57	三尖弁閉鎖不全症
58	修正大血管転位症
59	重複大動脈弓症
60	僧帽弁狭窄症
61	僧帽弁閉鎖症
62	僧帽弁閉鎖不全症
63	大動脈狭窄症

	【告示整理】
21	慢性心膜炎
22	収縮性心膜炎
	【告示整理】
31	肺動脈閉鎖症
47	右室二腔症
46	左室右房交通症
17	心室瘤
28	左心低形成症候群
40	三心房心
44	心室中隔欠損症
42	心房中隔欠損症
43	完全型房室中隔欠損症
58	動静脈瘻
42	心房中隔欠損症
42	心房中隔欠損症
45	肺静脈還流異常症
45	肺静脈還流異常症
	【告示整理】
29	単心室症
42	心房中隔欠損症
41	動脈管開存症
32	ファロー四徴症
45	肺静脈還流異常症
	【告示削除】
18	心内膜線維弾性症
16	拘束型心筋症
12	肥大型心筋症
13	不整脈源性右室心筋症
15	拡張型心筋症
57	大動脈瘤
37	エプスタイン奇形
35	完全大血管転位症
56	血管輪
56	血管輪
61	心臓弁膜症
30	三尖弁閉鎖症
61	心臓弁膜症
36	先天性修正大血管転位症
56	血管輪
61	心臓弁膜症
62	僧帽弁弁上輪
28	左心低形成症候群
29	単心室症
61	心臓弁膜症
54	大動脈狭窄症

	〔原病となる疾患で申請〕
25	慢性心膜炎
26	収縮性心膜炎
	〔原病となる疾患で申請〕
39	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
60	右室二腔症
59	左室右房交通症
21	心室瘤
35	左心低形成症候群
49	三心房心
56	心室中隔欠損症
54	不完全型房室中隔欠損症(不完全型心内膜床欠損症)
55	完全型房室中隔欠損症(完全型心内膜床欠損症)
82	80及び81に掲げるもののほかの、動静脈瘻
52	二次孔型心房中隔欠損症
53	静脈洞型心房中隔欠損症
57	総肺静脈還流異常症
58	部分肺静脈還流異常症
	〔他に合併する疾患で申請〕
36	単心室症
51	単心房症
50	動脈管開存症
40	ファロー(Fallot)四徴症
58	部分肺静脈還流異常症
	【告示削除】
22	心内膜線維弾性症
20	拘束型心筋症
16	肥大型心筋症
17	不整脈源性右室心筋症
19	拡張型心筋症
78	バルサルバ(Valsalva)洞動脈瘤
46	エプスタイン(Ebstein)奇形
44	完全大血管転位症
76	左肺動脈右肺動脈起始症
77	75及び76に掲げるもののほかの、血管輪
85	三尖弁狭窄症
37	三尖弁閉鎖症
86	三尖弁閉鎖不全症
45	先天性修正大血管転位症
75	重複大動脈弓症
87	僧帽弁狭窄症
93	僧帽弁弁上輪
35	左心低形成症候群
36	単心室症
88	僧帽弁閉鎖不全症
70	大動脈弁上狭窄症



		54 大動脈狭窄症	71 ウィリアムズ(Williams)症候群
		54 大動脈狭窄症	72 68から71に掲げるもののほかの、大動脈狭窄症
		55 大動脈弓閉塞症	73 大動脈弓離断複合
		55 大動脈弓閉塞症	74 大動脈弓閉塞症(大動脈弓離断複合を除く)
		57 大動脈瘤	79 大動脈瘤(Valsalva洞動脈瘤を除く)
		61 心臓弁膜症	88 僧帽弁閉鎖不全症
64	大動脈縮窄症	54 大動脈狭窄症	68 大動脈縮窄症
		54 大動脈狭窄症	69 大動脈縮窄複合
65	大動脈弁狭窄症	49 大動脈弁下狭窄症	62 大動脈弁下狭窄症
		61 心臓弁膜症	91 大動脈弁狭窄症
		61 心臓弁膜症	92 大動脈弁閉鎖不全症
66	大動脈弁閉鎖症	28 左心低形成症候群	35 左心低形成症候群
67	大動脈弁閉鎖不全症	61 心臓弁膜症	92 大動脈弁閉鎖不全症
68	大動脈瘤	57 大動脈瘤	79 大動脈瘤(Valsalva洞動脈瘤を除く)
69	タウシヒ・ビング(Taussig-Bing)症候群	33 両大血管右室起始症	41 タウシヒ・ビング(Taussig-Bing)奇形
70	特発性肺動脈拡張症	【告示削除】	【告示削除】
71	肺動脈狭窄症	50 肺動脈狭窄症	63 肺動脈弁上狭窄症
		50 肺動脈狭窄症	64 末梢性肺動脈狭窄症
		51 肺動脈弁欠損	65 肺動脈弁欠損
72	肺動脈閉鎖症	31 肺動脈閉鎖症	38 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
		31 肺動脈閉鎖症	39 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
		52 肺動脈上行大動脈起始症	66 肺動脈上行大動脈起始症
		53 一側肺動脈欠損	67 一側肺動脈欠損
		56 血管輪	76 左肺動脈右肺動脈起始症
		58 動静脈瘻	80 肺動静脈瘻
73	肺動脈弁狭窄症	48 肺動脈弁下狭窄症	61 肺動脈弁下狭窄症
		61 心臓弁膜症	89 肺動脈弁狭窄症
74	肺動脈弁閉鎖症	31 肺動脈閉鎖症	38 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
		31 肺動脈閉鎖症	39 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
75	肺動脈弁閉鎖不全症	51 肺動脈弁欠損	65 肺動脈弁欠損
		61 心臓弁膜症	90 肺動脈弁閉鎖不全症
		【告示整理】	〔他に合併する疾患で申請〕
76	右鎖骨下動脈異常起始症		
77	両大血管右室起始症	33 両大血管右室起始症	42 両大血管右室起始症(Taussig-Bing奇形を除く)
		34 両大血管左室起始症	43 両大血管左室起始症
78	慢性心不全(慢性肺性心を含む。)	14 心筋緻密化障害	18 心筋緻密化障害
		60 慢性肺性心	84 慢性肺性心
		【告示整理】	〔他に合併する疾患で申請〕
79	右胸心		
80	左心症	【告示整理】	〔他に合併する疾患で申請〕
81	小児原発性肺高血圧症	59 肺動脈性肺高血圧症	83 肺動脈性肺高血圧症
82	心臓脱出症	【告示整理】	〔他に合併する疾患で申請〕
83	先天性心膜欠損症	23 先天性心膜欠損症	27 先天性心膜欠損症
84	多脾症候群	63 内臓錯位症候群	95 多脾症候群
85	無脾症候群	63 内臓錯位症候群	94 無脾症候群
膠2	冠動脈病変(川崎病性冠動脈病変)(冠動脈瘤、冠動脈拡張症、冠動脈狭窄症)	25 川崎病性冠動脈瘤	31 川崎病性冠動脈瘤

表 4-2: 慢性心疾患における現行告示疾患と改定案大分類疾患及び細分類疾患の対応表

第4表 慢性心疾患(現行 — 改定案 対応表)			
現 行		改定案	
番号	告示疾患名	処 置	理 由
<b>【整理する疾患と理由】</b>			
3	冠動脈拡張症	《整理》	「32:冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)」で申請
5	冠動脈瘤	《整理》	「31:川崎病性冠動脈瘤」で申請
14	洞房ブロック	《整理》	「1:洞不全症候群」で申請
15	非発作性頻拍(心室、上室性)	《整理》	「8:6及び7に掲げるもののほかの、上室頻拍」、「11:9及び10に掲げるもののほかの、心室頻拍」などで申請
16	房室解離	《整理》	原病となる疾患で申請
19	ロmano・ワルド(Romano-Ward)症候群	《整理》	「15:QT延長症候群」で申請
24	心筋炎後心肥大	《整理》	「16:肥大型心筋症」などで申請
28	慢性心内膜炎	《整理》	原病となる疾患で申請
30	アイゼンメンゲル(Eisenmenger)症候群	《整理》	原病となる疾患で申請
41	体静脈異常還流症	《整理》	他に合併する疾患で申請
61	僧帽弁閉鎖症	《整理》	「35:左心低形成症候群」、「36:単心室症」などで申請
66	大動脈弁閉鎖症	《整理》	「35:左心低形成症候群」で申請
76	右鎖骨下動脈異常起始症	《整理》	他に合併する疾患で申請
79	右胸心	《整理》	他に合併する疾患で申請
80	左心症	《整理》	他に合併する疾患で申請
82	心臓脱出症	《整理》	他に合併する疾患で申請
<b>【削除する疾患と理由】</b>			
47	心内膜心筋線維症	《削除》	近年は、使われなくなった疾患名・疾患概念のため
70	特発性肺動脈拡張症	《削除》	近年は、使われなくなった疾患名・疾患概念のため

整理する疾患とその対応方法、削除する疾患とその理由

表 4-3: 慢性心疾患の改定案における大分類疾患及び細分類疾患の包含関係および疾患名の表記の根拠

第4表 慢性心疾患(改定案)							
大分類		表記の根拠		細分類		表記の根拠	
番号	疾患名(改定案)	出典	番号	番号	疾患名(改定案)	出典	番号
1	洞不全症候群	ICD10	I495	1	洞不全症候群	ICD10	I495
2	モビッツ(Mobitz)2型ブロック	南山堂		2	モビッツ(Mobitz)2型ブロック	南山堂	
3	完全房室ブロック	ICD10	I442	3	完全房室ブロック	ICD10	I442
4	脚ブロック	ICD10	I454	4	脚ブロック	ICD10	I454
5	多源性心室期外収縮	ICD10	I493	5	多源性心室期外収縮	ICD10	I493
6	上室頻拍	ICD10	I471	6	上室頻拍(WPW症候群による)	ICD10	I456
				7	多源性心房頻拍	日本循環器学会	
				8	6及び7に掲げるもののほかの、上室性頻拍	ICD10	I471
7	心室頻拍	ICD10	I472	9	ペラパミル感受性心室頻拍	日本循環器学会	
				10	カテコラミン誘発多形性心室頻拍	日本循環器学会	
				11	9及び10に掲げるもののほかの、心室頻拍	ICD10	I472
8	心房粗動	ICD10	I48	12	心房粗動	ICD10	I48
9	心房細動	ICD10	I48	13	心房細動	ICD10	I48
10	心室細動	ICD10	I490	14	心室細動	ICD10	I490
11	QT延長症候群	ICD10	I490	15	QT延長症候群	ICD10	I490
12	肥大型心筋症	政令		16	肥大型心筋症	政令	
13	不整脈源性右室心筋症	ICD10	I428	17	不整脈源性右室心筋症	ICD10	I428
14	心筋緻密化障害	日本循環器学会		18	心筋緻密化障害	日本循環器学会	
15	拡張型心筋症	日本医学会		19	拡張型心筋症	日本医学会	
16	拘束型心筋症	政令		20	拘束型心筋症	政令	
17	心室瘤	ICD10	I253	21	心室瘤	ICD10	I253
18	心内膜線維弾性症	ICD10	I424	22	心内膜線維弾性症	ICD10	I424
19	心臓腫瘍	ICD10	D487	23	心臓腫瘍	ICD10	D487
20	慢性心筋炎	ICD10	I514	24	慢性心筋炎	ICD10	I514
21	慢性心膜炎	ICD10	I319	25	慢性心膜炎	ICD10	I319
22	収縮性心膜炎	ICD10	I311	26	収縮性心膜炎	ICD10	I311
23	先天性心膜欠損症	ICD10	Q248	27	先天性心膜欠損症	ICD10	Q248
24	冠動脈起始異常	日本医学会		28	左冠動脈肺動脈起始症	日本医学会	
				29	右冠動脈肺動脈起始症	日本循環器学会	
				30	28及び29に掲げるもののほかの、冠動脈起始異常	日本医学会	
25	川崎病性冠動脈瘤	ICD10	M303	31	川崎病性冠動脈瘤	ICD10	M303
26	冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)	ICD10	I251	32	冠状動脈狭窄症(川崎病によるものを除く)	ICD10	I251
27	虚血性心疾患	ICD10	I259	33	狭心症	ICD10	I209
				34	心筋梗塞	ICD10	I219
28	左心低形成症候群	ICD10	Q234	35	左心低形成症候群	ICD10	Q234
29	単心室症	ICD10	Q204	36	単心室症	ICD10	Q204
30	三尖弁閉鎖症	ICD10	Q224	37	三尖弁閉鎖症	ICD10	Q224
31	肺動脈閉鎖症	ICD10	Q255	38	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	日本医学会	
				39	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	日本医学会	

32	ファロー(Fallot)四徴症	ICD10	Q213	40	ファロー(Fallot)四徴症	ICD10	Q213
33	両大血管右室起始症	ICD10	Q201	41	タウジッヒ・ビング(Taussig-Bing)奇形	文科省	
				42	両大血管右室起始症(Taussig-Bing奇形を除く)	ICD10	Q201
34	両大血管左室起始症	ICD10	Q202	43	両大血管左室起始症	ICD10	Q202
35	完全大血管転位症	ICD10	Q203	44	完全大血管転位症	ICD10	Q203
36	先天性修正大血管転位症	日本循環器学会		45	先天性修正大血管転位症	日本循環器学会	
37	エプスタイン奇形	ICD10	Q225	46	エプスタイン(Ebstein)奇形	ICD10	Q225
38	総動脈幹遺残症	日本医学会		47	総動脈幹遺残症	日本医学会	
39	大動脈肺動脈窓	ICD10	Q214	48	大動脈肺動脈窓	ICD10	Q214
40	三心房心	ICD10	Q242	49	三心房心	ICD10	Q242
41	動脈管開存症	ICD10	Q250	50	動脈管開存症	ICD10	Q250
42	心房中隔欠損症	ICD10	Q211	51	単心房症	ICD10	Q212
				52	二次孔型心房中隔欠損症	日本循環器学会	
				53	静脈洞型心房中隔欠損症	日本医学会	
				54	不完全型房室中隔欠損症(不完全型心内膜床欠損症)	ICD10	Q212
43	完全型房室中隔欠損症	ICD10	Q212	55	完全型房室中隔欠損症(完全型心内膜床欠損症)	ICD10	Q212
44	心室中隔欠損症	ICD10	Q210	56	心室中隔欠損症	ICD10	Q210
45	肺静脈還流異常症	ICD10	Q264	57	総肺静脈還流異常症	日本医学会	
				58	部分肺静脈還流異常症	日本循環器学会	
46	左室右房交通症	日本医学会		59	左室右房交通症	日本医学会	
47	右室二腔症	ICD10	Q248	60	右室二腔症	ICD10	Q248
48	肺動脈弁下狭窄症	ICD10	Q243	61	肺動脈弁下狭窄症	ICD10	Q243
49	大動脈弁下狭窄症	ICD10	Q244	62	大動脈弁下狭窄症	ICD10	Q244
50	肺動脈狭窄症	ICD10	Q256	63	肺動脈弁上狭窄症	ICD10	Q256
				64	末梢性肺動脈狭窄症	ICD10	Q256
51	肺動脈弁欠損	ICD10	Q223	65	肺動脈弁欠損	ICD10	Q223
52	肺動脈上行大動脈起始症	日本循環器学会		66	肺動脈上行大動脈起始症	日本循環器学会	
53	一側肺動脈欠損	日本循環器学会		67	一側肺動脈欠損	日本循環器学会	
54	大動脈狭窄症	ICD10	Q253	68	大動脈縮窄症	ICD10	Q251
				69	大動脈縮窄複合	日本医学会	
				70	大動脈弁上狭窄症	ICD10	Q253
				71	ウィリアムズ(Williams)症候群	ICD10	Q253
				72	68から71に掲げるもののほかの、大動脈狭窄症	ICD10	Q251
55	大動脈弓閉塞症	ICD10	Q251	73	大動脈弓離断複合	ICD10	Q251
		日本循環器学会		74	大動脈弓閉塞症(大動脈弓離断複合を除く)	日本循環器学会	
56	血管輪	文科省		75	重複大動脈弓症	ICD10	Q254
				76	左肺動脈右肺動脈起始症	日本循環器学会	
				77	75及び76に掲げるもののほかの、血管輪	文科省	
57	大動脈瘤	ICD10	I719	78	バルサルバ(Valsalva)洞動脈瘤	ICD10	Q254
				79	大動脈瘤(Valsalva洞動脈瘤を除く)	ICD10	I719
58	動静脈瘻	ICD10	I770	80	肺動静脈瘻	ICD10	I280
				81	冠動脈瘻	日本医学会	
				82	80及び81に掲げるもののほかの、動静脈瘻	ICD10	I770
59	肺動脈性肺高血圧症	ICD10	I270	83	肺動脈性肺高血圧症	ICD10	I270
60	慢性肺性心	ICD10	I279	84	慢性肺性心	ICD10	I279